

写真展

# 石狩川，橋と堰

企画・制作

【花畔・網】

ばんなぐろ・ねっと

<http://www.bannaguro.net/>

明治の初め，長さ364kmあったといわれる石狩川は，大正期以降，蛇行部分の多くの直線化によりいまでは268kmとされています。それでも日本で3番目の長さ。  
最下流の石狩河口橋から源流の石狩沢に架かる天石橋まで，90以上の橋が架かっています。

川が流れ，その両側に人が暮らせば，交流のための橋が望まれるのはいわば必然。

地域にとっての夢の実現であると同時に，失われることなどにも目を向けたいと思います。



今年で廃止される美浦渡船 (6/4)



開通した美浦大橋 (3/26)



現・石狩川頭首工

また，川を横断する構造物は橋だけではありません。

利水，治水を目的とする頭首工，堰，ダムなども数多く構築されています。

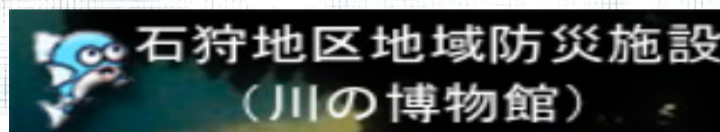
4年かけて，源流のいくつかを除く石狩川の橋と堰のすべてを尋ね歩きました。

ときに親しみときに抗いながら，人と川とが共に生きる風景として，それらの橋と堰の写真を展示します。



建設中の新・石狩川頭首工

場所



石狩市新港南1丁目 TEL: 0133-64-2507

期間 7月12日 ~ 7月31日 (9:00 - 17:00)

月曜日(祝日の場合は翌日)および  
7/23までの木曜日は  
休館です